



奈良県感染症情報

平成 29 年 第 47 週(11 月 20 日～11 月 26 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 12 月 1 日は「世界エイズデー」

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	3.68	(3.03)	↗	→	↗	↗
2	RS ウイルス感染症	2.15	(2.24)	→	↓	↗	↗
3	A群溶連菌咽頭炎	1.74	(2.15)	→	↗	↘	→
4	手足口病	1.24	(1.76)	↘	↘	↓	↑↑
5	水痘	0.91	(1.00)	↗	→	↑	↑↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

RS ウイルス感染症は、先週に引き続き中和保健所西部地区(旧葛城保健所管内)で増加しています。

インフルエンザの報告が増加してきました。奈良市保健所及び中和保健所東部地区(旧桜井保健所管内)では、定点当たり報告数が 1.0 を超えています。これからインフルエンザの流行期に入っていきます。まだインフルエンザの予防接種を受けていない方は、早めに接種するようにしましょう。マスク・手洗い等の感染予防、咳エチケットによる感染拡大防止を心がけるようにし、急に 38 度以上の発熱が出て、咳やのどの痛み、全身の倦怠感を伴うなどインフルエンザが疑われる症状が出たときは、早めに医療機関を受診しましょう。



12月1日は「世界エイズデー」

UPDATE! エイズのイメージを変えよう

治療法の進歩により HIV 陽性者の予後が改善された結果、HIV 陽性者は感染の早期把握、治療の早期開始・継続によりエイズの発症を防ぐことができ、HIV に感染していない人と同等の生活を送ることが期待できるようになりました。また、治療を継続して体内のウイルス量が減少すれば、HIV に感染している人から他の人への感染リスクが大きく低下することも確認されています。エイズのまん延防止と患者等に対する差別や偏見の解消をめざし、12月1日の「世界エイズデー」を中心に世界各国で啓発活動が展開されます。

下記のホームページをご参考に。

◎API-Net エイズ予防情報ネット

<http://api-net.jfap.or.jp/event/HivInsWeek/special2017/index.html>

◎エイズ検査相談マップ

<http://www.hivkensa.com/>

◎平成 29 年度「世界エイズデー」について(県保健予防課)

<http://www.pref.nara.jp/48706.htm>



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 第 47 週 11 月 20 日 ~ 26 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ	44 (0.81)	14 (1.00)	9 (0.64)	19 (1.73)	1 (0.10)		1 (0.33)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	73 (2.15)	6 (0.67)	4 (0.44)	21 (3.00)	40 (6.67)		2 (1.00)	
咽頭結膜熱	9 (0.26)	1 (0.11)	1 (0.11)		7 (1.17)			
A群溶連菌咽頭炎	59 (1.74)	13 (1.44)	17 (1.89)	5 (0.71)	21 (3.50)	1 (1.00)	2 (1.00)	
感染性胃腸炎	125 (3.68)	34 (3.78)	20 (2.22)	26 (3.71)	40 (6.67)	4 (4.00)	1 (0.50)	
水痘	31 (0.91)	6 (0.67)	12 (1.33)	9 (1.29)	3 (0.50)		1 (0.50)	
手足口病	42 (1.24)	10 (1.11)	6 (0.67)	6 (0.86)	18 (3.00)		2 (1.00)	
伝染性紅斑	2 (0.06)			1 (0.14)	1 (0.17)			
突発性発しん	11 (0.32)	1 (0.11)	3 (0.33)	2 (0.29)	5 (0.83)			
百日咳	1 0	1 0						
ヘルパンギーナ	12 (0.35)	6 (0.67)	3 (0.33)	2 (0.29)	1 (0.17)			
流行性耳下腺炎	4 (0.12)	1 (0.11)	2 (0.22)		1 (0.17)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	1 (0.10)	1 (0.33)						
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎	1 (0.17)			1 (1.00)				
マイコプラズマ肺炎	2 (0.33)		2 (1.00)					
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核6件(奈良市4、郡山2)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	

❖ 第47週のトピックス ❖

◆インフルエンザの感染を防ぐポイント 「手洗い」「マスク着用」「咳(せき)エチケット」

<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/200909/6.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計	
インフルエンザ	男			2	2		1	1	2	2	4	2	6	1	1	1					42	5347	
	女			1			3		1	3		1	6	1							19	5086	
RSウイルス感染症	男	4	5	15	8	2	2	5	1												42	914	
	女	1	3	16	5	5		1													31	873	
咽頭結膜熱	男			1	1	1	2		1												6	592	
	女			2			1														3	477	
A群溶連菌咽頭炎	男			1	1	1	5	4	9	2	3	1	6								33	1697	
	女			2			1	9	3	3	3	1	2		2						26	1441	
感染性胃腸炎	男		3	7	14	5	10	11	2	2	1	2	5			7					69	3490	
	女	2	3	10	5	4	6	4	4	3		2	1	12							56	2986	
水痘	男		1	1			3		5	1		3									16	329	
	女			1		1	4		2	2		1	3	1							15	315	
手足口病	男			8	2	3	6	4	1		1										25	1759	
	女			6	4	2	2	1					1		1						17	1434	
伝染性紅斑	男									1	1										2	46	
	女																					2	56
突発性発しん	男			3																	3	408	
	女	1	2	4	1																8	359	
百日咳	男																					1	4
	女														1							1	7
ヘルパンギーナ	男						2		2	1	1										2	336	
	女		2	3	1																10	323	
流行性耳下腺炎	男							1			1										2	419	
	女										1										2	392	
急性出血性結膜炎	男																					1	139
	女																1					1	127
細菌性髄膜炎	男																					1	8
	女																					1	10
無菌性髄膜炎	男					1																1	20
	女																						8
マイコプラズマ肺炎	男				1																	1	66
	女				1																	1	57
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						26
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						26
	女																						26

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27 〰 過去10年平均

